

平成28年若手グループ夏季行事「夏休み理科教室&見学会」報告

化学部会 若手グループ

1. 概要

- 開催日時：平成28年8月6日（土）10時30分～14時30分
 - 開催場所：日本科学未来館 会議室3
 - 会費：無料（見学会参加者のみ、未来館の団体入場料を徴収）
 - 参加者：参加児童数 13名、保護者13名（一般からの参加）
講師2名
- | | |
|----------|-----|
| 技術士会スタッフ | 9名 |
| 合計 | 37名 |

2. プログラム

- 10:30～10:40 技術士の紹介
- 10:40～11:10 くだもので電池を作ろう
休憩
- 11:20～12:30 水素で発電する電池を体験しよう
講師：一般社団法人燃料電池開発情報センター
吉武氏（工学博士）、松田氏
- 12:30～13:30 昼食
- 13:30～14:30 日本科学未来館研究室 光電変換プロジェクト研究室見学
（東京大学大学院理学系研究科化学専攻 長谷川・松尾研究室）

3. 費用（詳細は別ファイル）

<収入>

7/2 例会後の残金	67,396円
化学部会からの費用	40,000円
団体入場料*	10,190円

合 計	117,586円
-----	----------

<支出>

会議室使用料+清掃料（税込）	27,756円
団体入場料*	8,820円
材料費	42,696円
印刷代	11,786円
レクレーション保険代	2,448円
講師への交通費	3,860円

合 計	95,310円
-----	---------

繰越金	20,220円
-----	---------

*団体入場料の収入と支出の差があるのは、以下の理由による。

- ・スタッフは10円余計に徴収（+90円）
- ・当日、児童の入場料は無料だったことが判明（+1,280円、参加者にはお詫びを通知済み）
（裏面に続く）

4. 特記事項

- ・パンフレットを未来館周辺の小学校に配布して参加者の募集を行った。一般の参加者に対して、技術士の知名度向上を図ることができた。
- ・レモンという身近な材料で電池を作る体験、「燃料電池」という普及間近の電池を組み立てる体験、さらに見学会で有機薄膜太陽電池の研究室見学と、参加者(小学生)に対して、電池に関する基礎から応用まで幅広く体験していただくことができた。
- ・アンケートの結果、本理科教室の感想は、参加者、保護者ともに「とても良かった」、「良かった」が大半であった。来年もぜひ継続して欲しい、との意見もあった。
- ・くだもの電池に関しては、教材で使った電子オルゴールの音が小さく、また、レモンを直列に複数個繋げても思うように音と電圧が上がらなかった。今後は、電子オルゴールが作用する電圧・電流値に注意して、事前に確認してから行うようにする。(後日、希望者のみ、音の大きい電子オルゴールを無償配布した。)
- ・燃料電池のキットは高価なため、参加者の人数分を用意することができなかったことは致し方なかったが、組立てを実際に体験できなかった参加者がおり、こうした参加者への配慮に留意する必要がある。

以 上